SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

水産加工 障がい福祉

マッチングマニュアル

はじめに

▷ 岩手県復興局では、水産加工業者の人材確保支援の取組の一つとして、水産加工業者と主に就労継続支援Ｂ型（後述）の障がい福祉サービス事業所のマッチングを支援する「水産加工・障がい福祉マッチング事業」を行ってまいりました。

▷本書は、就労に至るまでの流れ、障がいの特性、実際にマッチングした事例等を紹介し、今後、障がい者の就労を受け入れる際のマニュアルとして活用いただくことを目的に作成したものです。

▷本書が水産加工業を営む方々をはじめ、様々な事業者のみなさまの人材確保の一助となれば幸いです。

＜目　次＞

障がい者就労の主なパターン・・・・・・・p. 2
就労に至るまでの流れ・・・・・・・・・・p. 2
障がいの特性・・・・・・・・・・・・・・p. 3
障がい福祉サービスの種類・・・・・・・・p. 3
マッチング事例紹介・・・・・・・・・・p. 4～6
Q＆A ・・・・・・・・・・・・・・・・・・p. 7

岩手県復興局まちづくり・産業再生課　　協力：社会福祉法人岩手県社会福祉協議会

障がい者就労の主なパターン

障がい福祉サービス事業所（施設）では、障がいの程度や特性等により、雇用されることが難しい障がい者が、就労支援サービスを受けています。障がい者（利用者）は施設内外で作業を行い、賃金・工賃を得ています。

施設外就労

▷障がい福祉サービス事業所（施設）が企業等から作業を請け負い、当該企業内（事務所、工場等）で作業を行うことです。
▷障がい者（利用者）数名に施設の職員が必ず1名以上付き添い、1つのチームとして作業します。1チームは概ね４名（利用者３名、職員１名）程度です。
▷作業の説明や作業中の指示は施設の職員に行うようにしてください。職員が利用者に指示・指導します。
▷作業時間は、施設の作業時間に準じることが多いです。
（例）10：00から12：00⇒昼休憩⇒13：00から15：00
▷施設から就労場所への移動時間は片道30分以内が望ましいです。
▷休憩場所やトイレの確保もお願いします。

施設内就労

▷施設が企業等から作業を請け負い、当該施設内で作業を行うことです。
▷商品や物品の搬入・搬出については分担を決めて行います。
▷作業時間は、施設の作業時間に準じることが多いです。
▷梱包作業、組立作業、シール貼付などが多いです。

雇用

▷従業員として雇用契約を結びます。フルタイムで働いている方もいます。

詳しくは７ページ
「いわて障がい者就労応援ハンドブック」

就労に至るまでの流れ

就労継続支援Ｂ型及び就労継続支援Ａ型（後述）の施設における一般的な就労までの流れをご紹介します。

1 相談

▷岩手県社会福祉協議会や各地域の相談窓口等で障がい者の就労に関する相談を受け付けています。（相談窓口は７ページ参照）
▷作業場所、移動時間、依頼したい作業内容、作業期間などを伺い、作業を請け負うことができそうな施設を検討します。予定作業場所から近い施設から検討することが多いです。

2 打合せ

▷企業と施設で顔合わせを行い、具体的な条件の打合せを行います。（例）作業開始日、作業日数、作業人数、賃金・工賃の設定金額、服装 等
▷施設外就労の場合は作業場所の見学も行うとよいでしょう。
▷思いつくことはここで全部話して、確認しておくようにしましょう。作業開始後のトラブルを防ぎます。

3 トライアル

▷施設の体制上可能な作業なのか確認するとともに、施設の職員が作業を覚えるため、数日間から数週間程度の作業実習期間又は試用期間を設けます。
▷実施可能となった場合、利用者も作業実習を行います。（施設の職員と一緒に実習を行うことも多いです。）
▷シール貼付等の簡単な作業の場合、トライアルを省くこともあります。

4 契約

▷企業と施設間で請負契約を結びます。諸条件を記載した「作業委託契約書」や「作業依頼書」等を取り交わします。
▷長期間の作業の場合、作業開始後数か月から半年程度で作業の振り返りや条件の見直しを行うとよいでしょう。（例）作業内容の増減、賃金・工賃の再設定、人数の増減 等

POINT

▷上記はあくまでも一般的な流れです。利用者によっては作業を覚えるのに時間が必要かもしれません。また、施設外就労の場合は、初めての場所や初めて会う人に緊張したり、戸惑ったりすることもあります。長い目で見守ってください。
▷まずはやってみること！できないと思っていたことができたり、うまくできなかったり、人それぞれです。最初から「できるはず」「できない」を決めないようにしましょう。
▷作業の振り返り等の際には、企業と施設双方が正直に意見を伝え合い、お互いに気持ちの良い関係の構築に努めましょう。

障がいの特性

各障がいによる特性は、それぞれ一般的なものを紹介しています。一人ひとりの障がいに合わせた対応を心がけましょう。下記の他に、自閉症スペクトラム障害（自閉症、高機能自閉症、アスペルガー症候群）、ADHD（注意欠陥多動性障害）、LD（学習障害）といった「発達障がい」があります。

身体障がい

▷生まれつき又は病気、事故等により、目が見えない、耳が聴こえない、歩行が難しい等生活に制限がある状態のことです。

▶ 配慮のポイント（例）

・作業を行う際の導線を整理（余計なものを置かない等）し、移動が容易になるようにしましょう。
・ゆっくり大きな声で話す、筆談で情報を可視化する等、コミュニケーションにひと工夫しましょう。
・肢体不自由の場合、体をうまく使えないことがあるので、本人の意思を確認し補助しましょう。

知的障がい

▷知的な働きや発達が同年齢の人の平均と比べてゆっくりとしており、知的な行動に制限がある状態のことです。

▶ 配慮のポイント（例）

・簡単な言葉を使い丁寧に話すこと、場合によって繰り返し話すこと、見てわかるようにすること（絵や図）等、理解しやすい表現を心がけましょう。
・作業が難しいと感じられる場合でも、１つの作業の中にある工程を分担し、より単純な作業にすることでできるようになります（折って貼る作業→折るだけの人＋貼るだけの人）。

精神障がい

▷統合失調症、うつ、薬物やアルコールによる急性中毒又はその依存症等により生活に制限がある状態のことです。

▶ 配慮のポイント（例）

・その時の心身の状態によって作業を行うことが難しくなることがあります。また、定期的な通院や服薬などが必要な場合もありますので、作業内容や作業時間（作業日）等を状況に応じて柔軟に変更できる体制づくりをしましょう。
・場合によっては支援機関等を活用し、本人がひとりで悩まないように補助しましょう。

障がいのある方の多くにみられる特徴

※全ての方に該当するものではありません。

▷急な変更（その日の作業が次々と変わる、急に新しい作業を頼まれる 等）が苦手であることが多いです。
▷言葉だけの説明では理解が難しい場合があります。“あそこ”や“それ”などのあいまいな表現も苦手です。
▷言葉の裏にある相手の意図や、物事の背景（どうしてそうなったのか等）、物事のつながりを理解することが難しいです。（例）冗談が通じない 等

いずれの場合も、個人それぞれの「苦手」や「難しい」をフォローする工夫をしていくことが大切です

障がい福祉サービスの種類

本マニュアルでは主に「就労継続支援Ｂ型」と「就労継続支援Ａ型」のサービスを提供している施設とのマッチングを想定しています。
障がい者の継続的な就労に向けて、様々なサービスが行われています。

就労継続支援Ｂ型（非雇用型）

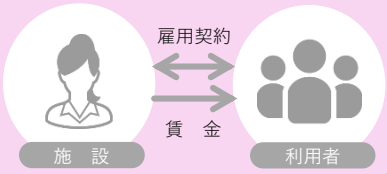
▷下記の方が対象で、利用者には就労に応じて工賃が支払われます。

・就労経験がある方で、年齢や体力の面で雇用されることが困難となった方
・50歳に達している方又は障害基礎年金１級の受給者
・上記以外の方で、就労移行支援施設による評価で、就労するにあたっての課題が把握されている方

就労継続支援Ａ型（雇用型）

▷下記の方が対象で、施設と利用者が雇用契約を結びます。利用者には就労に応じて賃金が支払われます。

・就労移行支援を利用したが、雇用に結びつかなかった方
・特別支援学校を卒業し就職活動を行ったが、雇用に結びつかなかった方
・企業等での就労経験のある方で、現に雇用関係がない方



Ｂ型・Ａ型ともに、生産活動の機会の提供、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等、様々な支援を行います。

就労移行支援

▷就労を希望する障がい者で、通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる方が対象です。
▷Ｂ型・Ａ型と同様の支援や、求職活動に関する支援を行います。
▷就職のための”訓練“であり、工賃や賃金は原則支払われません。

就労定着支援

▷就労移行支援や就労継続支援を利用し企業等に新たに雇用された障がい者で、就労継続期間が６か月を経過した方が対象です。
▷雇用に伴い生じる日常生活又は社会生活を営む上での様々な問題に関する相談、指導及び助言等の支援を行います。

マッチング事例紹介

岩手県復興局で実施した「水産加工・障がい福祉マッチング事業」でのマッチング支援で、マッチングが成立した５事例を紹介します。（内容は令和３年２月現在のものです）

事例紹介の前にちょっと寄り道

なぜ、「水産加工」と「障がい福祉」のマッチングなのかというと…

水産加工事業者

▷慢性的に人手が不足している状況
▷単純な作業・地道な作業を行うことが多い

▶労働力を確保できる
▶従業員がより複雑な業務に注力できる
▶生産力の向上につながる

マッチングを図ることで…

お互いにメリットがある！

水（すい）＋福（ふく）＝連携※

障がい福祉サービス事業所

▷工賃向上や訓練のために仕事を探している
▷障がい者は単純作業を得意とする人が多い

▶工賃・賃金の向上につながる
▶継続的に働いていくための訓練になる
▶利用者が社会とのつながりを持てる

※ 農業と障がい福祉の連携である「農福連携」にならい、「水」産加工と「障」がい福祉について「水福連携」と呼称しています。

事例紹介 1　野村海産株式会社　就労継続支援B型事業所　星雲工房

▷作業概要　【作業内容】わかめの芯抜き
【就労形態】施設外・施設内【期間】４月頃～11月頃
【作業日】月～金曜【作業時間】10：00～15：00
【１日の作業人数】10名前後【工賃】出来高

代表取締役 野村 誠一さんに伺いました

ー作業を依頼してみていかがでしたか？
星雲工房さんの職員の対応が良く、作業の事前準備や利用者の作業のチェック等しっかりと行っているので安心しています。利用者のみなさんも作業が上達してきていると思います。
実は以前、旧三陸町の社会福祉協議会に関わっていたことがあり、福祉との関わりをまたどこかで持てないかと考えていました。そのため、利用者によって作業にばらつきがあること、作業する利用者の入れ替わりがあることなどは織り込み済みで依頼しました。

ー就労を受け入れる上での工夫等はありましたか？
わかめの芯抜き作業は従来より出来高で行われています。そのため、量をこなす必要がありますが、星雲工房さんにはノルマは設けていません。利用者個人の能力とは関係ない作業として依頼しました。
ただし、ある程度効率よく作業を行わなければ、利用者にとって十分な工賃収入にはならないということも理解しています。出荷量（工賃）を増やしていくことと、利用者の社会参画やリハビリ等に役立ててもらうことと、難しい部分だと感じています。
また、弊社の倉庫を作業場としてお貸しして施設外就労を受け入れているほか、星雲工房の施設内にわかめを搬入して、施設外就労が難しい利用者の方にも施設内就労として作業をしてもらっています。多い日には14～15人で作業をしてもらう日もあります。
塩蔵わかめなので、作業中にかなりの量の塩が出ますが、星雲工房さんでは室内にシートを敷く等、きちんと対応して取り組んでいるようです。

ー今後の展望をお聞かせください。
星雲工房さんをはじめ、福祉との関わりを持ち続けていきたいですし、できる限りのことは協力したいです。
今年収穫するわかめについては、３～４月の高値の時期に出荷量を増やせるようにしたいので、星雲工房さんにも引き続きお願いしたいと考えています。
また、わかめの芯抜き以外にも利用者ができる作業を考えていきたいです。ノルマがある作業にはなりますが、主力商品の干しあわびに関する作業やこんぶの作業等にも可能性があると考えています。様々な角度から考えて作業を切り出すことができればと思います。

▷会社概要
【会社名】野村海産株式会社
【所在地】大船渡市三陸町綾里字清水136-1
【電話番号】0192-42-2233
【主な取扱】アワビ、ホヤ、ワカメ

施設長 戸羽 幸枝さんに伺いました

ー作業全般についてお聞かせください。
土地柄、利用者の中にはわかめの芯抜きを経験している方もおりましたが、施設として直接水産加工に関わるのは初めての経験でした。芯抜きは利用者みんなでできる作業なので、依頼をいただけてありがたく思っています。
10か月ほど作業をしてきて、利用者はかなり上達したと感じています。作業のことを家に帰って家族に話す利用者もいるようで、本人たちにとっても上達していくことが嬉しいことなのだと思います。昨年のシーズン終了時には、利用者から「またいつ始まるの？」と聞かれるなど、楽しみにもなっているようです。
芯抜きはこの地域ならではのものであり、地域のためになっているという喜び・やりがいのある作業です。できる限り長く続けていきたいと考えています。

▷事業所概要
【事業所名】社会福祉法人大洋会　就労継続支援B型事業所星雲工房
【所在地】大船渡市立根町字下欠125-17【電話番号】0192-21-1818

事例紹介 2　有限会社欠畑商店　就労継続支援B型事業所 かたつむり

専務取締役 欠畑 直之さんに伺いました

ー作業を依頼してみていかがでしたか？

食品表示の変更に対応するため急きょ依頼した作業でした。作業スピードが速く、仕上がりも特に問題ありませんでした。また、かたつむりさんの利用者の方の送迎に合わせて、商品パックとシールの搬出・納品をしていただけたので助かりました。ありがとうございました。

ー今後の展望をお聞かせください。

正直なところ、今後すぐに依頼できそうな作業はないのですが、仲間の事業者にもこの取組のことを紹介したいと考えています。

▷会社概要
【会社名】有限会社欠畑商店
【所在地】大船渡市三陸町吉浜字向野90-1
【電話番号】0192-45-2242
【主な取扱】ウニ、ワカメ

▷作業概要　【作業内容】シール貼付
【就労形態】施設内【期間】約１か月
【作業時間】10：00～15：00
【１日の作業人数】５名前後【工賃】出来高

サービス管理責任者 藤井 純さんに伺いました

ー今回の作業全般についてお聞かせください。

シール貼りの作業は利用者の人気が高く、また、症状が重い利用者でもできるので、施設として引き受けたい作業の一つです。これまでも他社から同様の作業依頼（梱包＋シール貼り）を受けています。その経験から、作業の質が一定となるよう型枠を使って正確に貼り付けるなど工夫しました。

今回は急きょ対応が必要な作業ということでしたが、また機会があればぜひお受けしたいと思っています。

▷事業所概要　６ページ参照

事例紹介 3　田老町漁業協同組合　就労継続支援B型事業所 ジョブ・パートナー山田

JFたろう加工場工場長 鳥居 高博さんに伺いました

ー作業を依頼してみていかがでしたか？

当初は加工場内でのわかめの芯抜き作業を依頼する予定でしたが、新型コロナの感染予防のため、従業員以外の入場を取りやめることとし、加工場の外で行う作業ということで、わかめの袋詰めをお願いしました。重労働だったと思いますが、しっかり対応いただき助かりました。

ー今後の展望をお聞かせください。

引き続き福祉との関わりを持ち続けたいと思っています。人手不足の状況は続くので、時勢を鑑みながら、お願いできる作業を考えて行ければと思います。

▷団体概要
【団体名】田老町漁業協同組合
【所在地】宮古市田老字野原70
【電話番号】0193-87-2221
【主な取扱】ワカメ

▷作業概要　【作業内容】塩蔵わかめの袋詰め
【就労形態】施設外【期間】約１週間【作業時間】10：00～15：00【１日の作業人数】３名
【工賃】１時間あたりの単価

施設長 佐々 かほるさんに伺いました

ー今回の作業全般についてお聞かせください。

新型コロナの影響もあり、予定とは異なる作業となりましたが、周りの従業員の方から教えていただき、きちんと作業をこなすことができたと思います。

今後も納得して頂けるような作業が出来る様に取り組んで行きたいと思っております。

▷事業所概要
【事業所名】株式会社ｼﾞｮﾌﾞ･ﾊﾟｰﾄﾅｰ
就労継続支援B型事業所ｼﾞｮﾌﾞ･ﾊﾟｰﾄﾅｰ山田
【所在地】下閉伊郡山田町飯岡7-11
【電話番号】0193-77-3163

事例紹介 4　株式会社ひろの屋　就労継続支援B型事業所 ワークス洋野

営業企画部長 眞下 美紀子さんに伺いました

ー作業を依頼してみていかがでしたか？

ウニの加工がメインになる７～８月の繁忙期に、商品の発送に関わる作業を依頼しました。とても丁寧に、かつ想像していたよりもスピーディに作業していただき助かりました。

ー今後の展望をお聞かせください。

ワークス洋野さんと今後もお付き合いさせていただきたいです。福祉とのご縁ができたことをはじめ、多様な主体との共生、にぎわいの創出など、地域の価値を上げる取組を進めています。洋野町を中心に北三陸を盛り上げていきたいです。

▷会社概要
【会社名】株式会社ひろの屋
【所在地】九戸郡洋野町種市22-131-18
【電話番号】0194-65-2408
【主な取扱】ウニ、ワカメ

▷作業概要　【作業内容】シール貼付、パンフレット封入等【就労形態】施設外【期間】約２か月【作業日】火・木曜【作業時間】10：00～15：00【１日の作業人数】２名【工賃】１時間あたりの単価

施設長 澤里 勇人さんに伺いました

ー今回の作業全般についてお聞かせください。

作業については問題なくできたものと思っています。

従業員の方と休憩室を共用させていただき、お話したり、利用者から折り紙を渡して喜んでいただいたりと積極的に交流できたことも良かったと思います。

▷事業所概要
【事業所名】NPO法人なんぶ
就労継続支援B型事業所ワークス洋野
【所在地】九戸郡洋野町有家6-5-1
【電話番号】0194-75-4558

事例紹介 5

元正榮 北日本水産株式会社

就労継続支援B型事業所 かたつむり

▷作業概要　【作業内容】あわび養殖槽の清掃等【就労形態】施設外【期間】通年【作業日】月・水・金曜【作業時間】10：00～15：00【１日の作業人数】３名程度【工賃】１時間あたりの単価（作業量により上乗せあり）

北日本水産㈱代表取締役社長 古川 季宏さんに伺いました

ー作業を依頼してみていかがでしたか？

弊社ではこれまで、障がい者の就労受け入れや雇用をしたことが一切ありませんでしたが、かたつむりさんの体制がしっかりしており、安心して作業を任せることができています。若干コツのいる作業ではありますが、利用者のみなさんもだいぶ慣れてきたように感じています。

ー就労を受け入れる上での工夫等はありましたか？

利用者の担当する作業については、決まった形（短め）の水槽に限定して変化が無いようにしています。また、大まかな担当エリアは指示しますが、作業ノルマは設けていません。利用者それぞれのペースで作業してもらえればと思っています。さらに慣れてくれば、担当エリアの拡大なども考えられると思います。

かたつむりさんとは随時連絡をとっており、今年は特にそうでしたが、降雪等で交通の便が悪い場合は無理せず休みにするなど、きちんと協議して調整できる体制を整えています。

また、利用者が外に出て作業を行うだけではなく、外の人と接する機会を設けることが大切ではないかと考えています。

現在の利用者の作業ルーティーンでは、午前10時に作業場に着いて準備し、作業開始することとなっています。対して、従業員は午前10時から10時半が休憩時間となっているため、利用者と従業員が話す機会が少ない状態です。こちらについては今後従業員にも相談し、改善していきたいと思っています。

ー今後の展望をお聞かせください。

あわびの出荷時期に入ると、選別や出荷の作業に人手が取られることになります。清掃に携わる従業員が減り、清掃が追い付かなくなることから、増員もしくは作業日を増やすなど、今後の対応を相談する予定です。

将来的には利用者を雇用することも考えられます。ただし、その場合にはある程度利用者と直接調整していく必要がありますので、障がい者就労に関して初心者の弊社としては、障がい者との関わり方や制度面についてより理解を深めていかなければならないとも感じているところです。

また、正社員及びパートの求人も出してはいるものの、立地のせいかなかなか人手不足が解消されない状況です。今回、かたつむりさんに作業依頼をしたことで、福祉と連携することも人材確保の一つの手段だと分かったのが収穫だったと感じています。

サービス管理責任者 藤井 純さんに伺いました

ー作業全般についてお聞かせください。

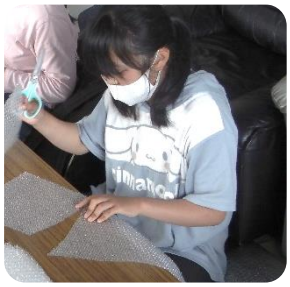
トライアルの時から作業している利用者３名に加え、現在１名が練習で参加しています。今後も長く作業を継続していくため、より余裕のあるローテーションを組んで取り組めるように体制を整えているところです。

利用者の反応は良好で、作業を楽しみにしています。冬場はどうしても寒さがあるものの、「やりたくない」といったことはなく、利用者のモチベーションは維持できていると感じています。

従業員の方から声をかけてもらうこともあります。気にかけていただいてこちらとしても助かっています。北日本水産さんは障がい者就労の受け入れが初めてとのことですが、これが「当たり前」になるよう、互いにより理解が進むようにしていきたいと考えています。

▷事業所概要
【事業所名】非営利型一般社団法人かたつむり　就労継続支援B型事業所かたつむり
【所在地】大船渡市猪川町中井沢97-1【電話番号】0192-26-2134

▷会社概要
【会社名】元正榮　北日本水産株式会社
【所在地】大船渡市三陸町綾里字石浜71-1
【電話番号】0192-42-3056
【主な取扱】アワビ



Q&A

岩手県復興局で実施した「水産加工・障がい福祉マッチング事業」でのマッチング支援で、事業者のみなさんからよく質問いただいた事項についてまとめました。相談窓口も掲載しておりますので参照ください。

Q どのような作業を依頼するとよいでしょうか？

▷はじめから依頼したい作業がある場合も、作業内容が固まっていない場合も、まずはどんな作業があるか頭出しをします。そこから施設の体制や利用者の障がい等に合わせて行うことができる作業を切り出して（見つけて）いきましょう。
▷作業の適性については施設の利用者の障がいの程度によって様々です。トライアルですぐに上手にできる場合もあれば、数回、数か月かかってできるようになることもあります。

Q どのように工賃を設定するとよいでしょうか？

▷１時間あたりの単価もしくは出来高で設定する場合が多いです。
▷１時間あたりの単価の場合はトライアルの際に、従業員の作業量と比較して何割の作業ができているかを鑑みて設定することが多いです。（例）従業員の時給1,000円の作業量に対し、その50％の作業量のため１時間あたりの単価500円
▷出来高で設定する場合は作業の単価を決めます。単価については企業側の相場感や施設側の請負実績等から協議して設定することが多いです。（例）１枚●円、10kg■円

Q 従業員と同じ就業時間で働いてもらうことはできますか？

▷２ページのとおり、10：00～15：00での就労が基本のパターンです。これは、施設の利用者が自宅から施設に通い、施設から作業場所へ移動するためです。フルタイムは難しいですが、条件にもよるので施設職員に相談しましょう。
▷施設によっては就労時間に作業場所への移動時間を含む場合があります。
▷小休憩やトイレ休憩等をこまめにとることが必要な場合もあります。

Q 雇用したい場合はどうしたらよいでしょうか？

▷障がい者の雇用に関しては、「いわて障がい者就労応援ハンドブック」をご覧ください。
障がい者雇用に係る各種助成金等支援制度のご案内のほか、障がい者雇用をする際のポイント等、詳しく紹介しています。
▷ダウンロードはこちら（岩手県ホームページ）
https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/fukushi/shougai/shakaisanka/1004064.html

相談窓口のご案内

「雇用」の場合は、地域のハローワークに相談してみるのもよいでしょう。

支援地域（市町村）	名　称	住　所	電話番号
県内全域	社会福祉法人　岩手県社会福祉協議会	〒020-0831 盛岡市三本柳8-1-3 ふれあいランド岩手内	019-637-4466
洋野町　久慈市 野田村　普代村	社会福祉法人　修倫会 久慈地区チャレンジド就業・ 生活支援センター	〒028-0061 久慈市中央４-34	0194-66-8585
田野畑村　岩泉町 宮古市　山田町	社会福祉法人　若竹会 宮古地区チャレンジド就業・ 生活支援センター	〒027-0073 宮古市緑ヶ丘2-3 はあとふるセンター みやこ内	0193-71-1245
大槌町　釜石市	社会福祉法人　翔友 釜石大槌地域障がい者就業・ 生活支援センター キックオフ	〒026-0032 釜石市千鳥町1-12-2 第１コーポチスガ１F	0193-55-4181
大船渡市　住田町 陸前高田市	社会福祉法人　大洋会 気仙障がい者就業・生活支援センター	〒022-0003 大船渡市盛町字東町11-12	0192-27-0833

水産加工 障がい福祉

マッチングマニュアル

発　行

岩手県復興局まちづくり・産業再生課

所在地：〒０２０-８５７０　盛岡市内丸１０番１号
電話番号：０１９-６２９-６９３１
ファクシミリ：０１９-６２９-６９４４
ホームページ：https://www.pref.iwate.jp/shinsaifukkou/nariwai/sonota/1028037.html

令和３年３月